

令和7年度 公共工事発注計画を公表します(令和7年4月1日現在)

No.	名称	場所	種別	概要	入札 契約方法	入札 契約時期	工期 (開始)	工期 (完了)
1	所沢市岩岡町地内 防火水槽解体工事	所沢市岩岡町 643番20	土木一式 工事	防火水槽を解体する	一般競争 入札	6月上旬	契約 締結日	令和7年 10月上旬
2	所沢市小手指南四丁目地内 防火水槽解体工事	所沢市小手指南 四丁目8番35	土木一式 工事	防火水槽を解体する	一般競争 入札	6月上旬	契約 締結日	令和7年 10月上旬
3	所沢中央消防署三ヶ島分署 訓練塔撤去新設工事	所沢市北野三丁目 23番地の2	建築一式 工事	三ヶ島分署訓練施設の訓練塔 を撤去及び新設する	一般競争 入札	7月上旬	契約 締結日	令和8年 2月下旬
4	飯能日高消防署日高分署 ホース乾燥柱設置工事	日高市大字張田 57番地	建築一式 工事	ホース乾燥柱を設置する	指名競争 入札	7月上旬	契約 締結日	令和7年 9月下旬
5	入間消防署藤沢分署 2階飯室空調及び換気扇修繕	入間市下藤沢五丁目 20番地14	管工事	飯室の空調設備及び 換気設備の交換	指名競争 入札	8月下旬	契約 締結日	令和7年 12月下旬

令和7年度火災予防ポスター ～埼玉西武ライオンズ 古賀 悠斗 選手



本組合では毎年度、埼玉西武ライオンズのご協力により、同球団の選手をモデルとした火災予防ポスターを作成しています。今年度のモデルは、2023年アジアプロ野球チャンピオンシップと2024年WBSCプレミア12で日本代表に選出された世界を知る島の要、古賀 悠斗選手です。
このポスターを4,100枚作成し、事業所、自治会及び公共施設で掲出していただいております。2025年度全国統一防火標語は「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」です。
お休み前、お出かけ前は、家族みんなで火の元を点検しましょう。

令和6年中の火災発生状況

構成市別の出火件数等は右表のとおりです。
火災による死者数は1人で前年より2人減少し、負傷者数は20人で前年より11人減少しました。



構成市	出火件数	前年比	順位	主な出火原因	件数
所沢市	64件	+6件	1	放火(疑いを含む)	26件
飯能市	18件	+1件	2	たき火	19件
狭山市	29件	-6件	3	たばこ	15件
入間市	33件	-6件	4	こんろ	14件
日高市	25件	-1件	5	電気機器	12件
合 計	169件	-6件			

～たき火による火災にご注意を！～

たき火による火災は出火原因の第2位となっており、非常に多く発生しています。そのほとんどが、強風にあおられて燃え広がったものです。火災を未然に防ぐために、次のことを守りましょう。
●焼却中は絶対にその場を離れない。離れるときは確実に火を消しましょう。●強風時には、たき火は止めましょう。
●消火用具の準備をしましょう。

熱中症に気をつけて！

全国で熱中症の救急搬送が増えています。令和6年 埼玉西部消防局管内 熱中症搬送人数(4月29日～10月6日)
埼玉西部消防局管内では、令和6年中に熱中症で557人の方が救急車で運ばれています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
人数	1	8	49	261	187	51	0	557

熱中症は予防が大切！

- こまめに水分補給をしましょう。●涼しい環境を作り、快適に過ごしましょう。
- 睡眠、休養、休憩をしっかりととりましょう。●食事はしっかりととりましょう。
- 急に暑くなる日は注意しましょう。



思っておかしい、体が動かないなど、異常を感じたら救急車を！

救急車の適正利用にご協力ください！

救急車は限りある資源です！

救急車は限りある資源です。
突然の重い病気やケガをした人の所に、いち早く救急車が駆けつけるためには、市民の皆様のご協力が欠かせません。※「すぐ病院に行くべきか」や「救急車を呼ぶべきか」判断に迷ったときは、医師等からアドバイスを受けることができる埼玉県救急電話相談(＃7119または048-824-4199)にご相談ください。



新消防局長あいさつ

令和7年4月1日から埼玉西部消防局長に就任しました田辺 隆と申します。
埼玉西部消防組合は、平成25年4月1日から広域化による消防業務を開始し、13年目を迎えました。本組合では、近年の複雑多様化・大規模化する様々な災害に備えるため、水難救助対応車の導入をはじめとする各種専門部隊を強化するとともに、埼玉西部地域消防指令センターの運用開始による消防指令業務の高度化を進めてまいりました。
今年度は、令和7(2025)年度から令和16(2034)年度までの10年を計画期間とする第2次埼玉西部消防組合総合計画を新たに策定しました。この計画に基づき、中長期的な視点に立った質の高い行財政運営を進めてまいります。
今後、構成市民約76万人の皆様「安心・安全」を守るため、各市の消防団や地域の自主防災組織等との連携を図りながら、消防防災体制の充実強化、消防行政サービスの向上に職員一丸となって努めてまいりますので、引き続き消防行政に対しまして、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



消防局長 田辺 隆

第2次埼玉西部消防組合総合計画を策定しました！

策定の趣旨

消防組合では、現有消防力の更なる充実・強化を図りながら、円滑な行財政運営に努めてきました。一方で、建物の大規模化・高層化、社会における高齢化の進展、自然災害の甚大化など、消防を取り巻く環境も大きく変化していることから、効果的かつ効率的な事業の推進が求められています。
こうした様々な状況を勘案しつつ、第1次総合計画の検証を踏まえた先見性のある力強い組織体制を築き、約76万市民の生命、身体及び財産を災害から守るため、中長期的な視点に立った第2次総合計画(令和7年度～令和16年度)を策定したものです。

計画の構成

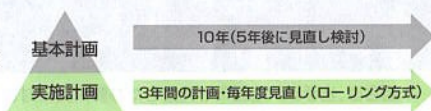
消防組合の総合計画は、基本計画と実施計画の2層構造としています。このように簡素な構成とすることで、基本計画と実施計画の位置付けや役割を明確にし、分かりやすく実践的な計画としています。

10年後の目標

- 人口動態及び消防救急需要を見据えた消防力の整備・配置
- 首都直下地震などの大規模災害に備えた災害対応力の充実・強化
- 消防施設の総合的かつ計画的な管理の推進
- 職種、階層、専門性等に応じた能力を発揮できる職員の育成

目標達成に向けた取組方針

- 社会環境の変化に適切である消防力の体制強化及び適正配置を図るとともに、活動部隊の高度化・専門化を推進します。
- 災害応急対策に係る施設、資機材等の整備を計画的に進め、関係機関との連携強化を図ります。
- 「公共施設等総合管理計画」に基づき、災害拠点施設としての機能を維持するため、経費の平準化しながら計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図ります。
- 「人材育成基本方針」に基づき、政策・法務能力の高いリーダー職員の育成及び定年引上げを考慮したキャリアパスの形成を推進します。



総合計画実施計画(令和7年度～令和9年度)を策定しました！

この計画は、総合計画基本計画に示した施策を効率的かつ計画的に推進するための具体的方策として、3年間に取組む主要な事業を示したものです。

◆令和7年度重点事業は以下のとおりです。

事業事業名	主な事業の内容
消防活動事業(消防課・各消防署)	住宅火災などにおける消火活動を円滑に遂行するため、消防訓練施設を活用した部隊訓練を実施し、消防活動体制の強化に取り組めます。
車両更新整備事業(消防課)	危険物施設等における火災に対応するため化学消防車を更新するほか、山間地域における山岳救助事業に対応するため山岳救助対応車を更新します。
救急業務高度化推進事業(救急課)	救急救命士の再教育を実施するとともに、救急隊員の行う応急処置の質の向上を目的とした研修会を開催し、救急活動体制の強化を図ります。
消防救急無線維持管理事業(指令管理課)	消防救急デジタル無線の全部更新が控えていることから、工事の詳細設計に向けた具体的な方向性を確立するため、基本設計を行います。
予防直視事業(予防課・各室)	火災による被害を低減するため、火災発生時に人命危険が高い消防法令違反が認められる施設に対して、重点的に違反処理を行います。
消防施設整備管理事業(企画財政課)	施設整備計画に基づき、緊急度や重要度に応じた予防保全を行い、施設の機能維持と長寿命化に取り組めます。
職員研修事業(総務課)	ハラスメント防止対策研修を実施するほか、各研修機関修了者が習得した知識等を共有するためフィードバック研修を実施し、効果的な職員の育成に取り組めます。

総合計画の詳細は、組合ホームページをご覧ください。

